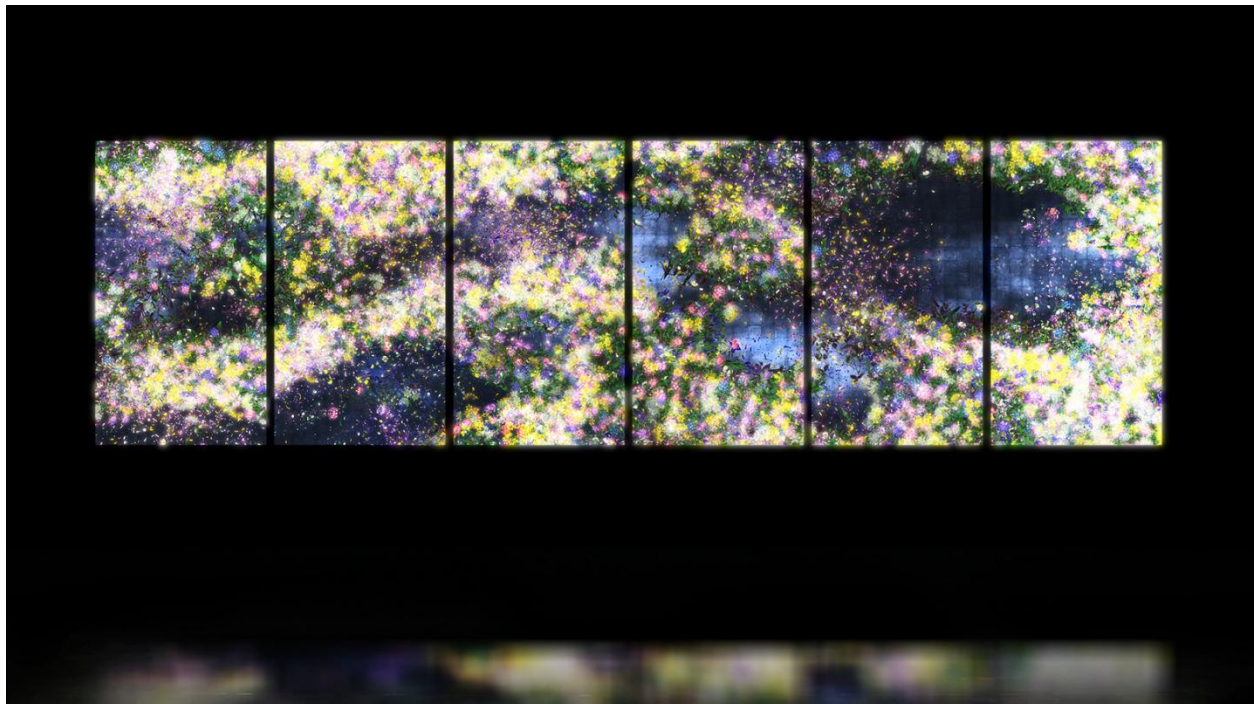


チームラボ、Prudential Eye Awards 2015 の Best Emerging Artist – Digital/Video にノミネート。  
「Prudential Eye Awards 2015 Exhibition」 (シンガポール) に参加し、新作「花と人 – Dark」  
を発表

2015年1月17日 (土) ~3月31日 (火)



**【概要】**

マリーナ・ベイ・サンズの ArtScience Museum (シンガポール) にて、『Prudential Eye Awards 2015 Exhibition』が開催。チームラボは、Best Emerging Artist の DIGITAL/VIDEO 部門のファイナリストに選ばれ、全6部門のアーティスト計18名とともに展覧会に参加、新作「花と人 – Dark」を発表します。

期間は2015年1月17日 (土) ~2015年3月31日 (火) まで。

**【本文】**

マリーナ・ベイ・サンズの ArtScience Museum (シンガポール) にて、『Prudential Eye Awards 2015 Exhibition』が開催。チームラボは、Best Emerging Artist の DIGITAL/VIDEO 部門のファイナリストに選ばれ、全6部門のアーティスト計18名とともに展覧会に参加、新作「花と人 – Dark」を発表します。

期間は2015年1月17日（土）～2015年3月31日（火）まで。

なお、2015年1月20日の授賞式にて、6部門の「Best Emerging Artist」が決定し、その6人から一人「Emerging Artist of the Year」が決定します。

※Prudential Eye Awards exhibition とは

Parallel Contemporary Art、Saatchi Gallery、Prudential のパートナーシップにより、2014年に開始されたアジアの若手アーティストに与える賞。6つのカテゴリー（デジタル/ビデオ、ドローイング、インスタレーション、絵画、写真、彫刻）、13の賞があります。

<http://prudentialeyeawards.com/about>

Prudential Eye Awards 2015 Exhibition : <http://prudentialeyeawards.com/>

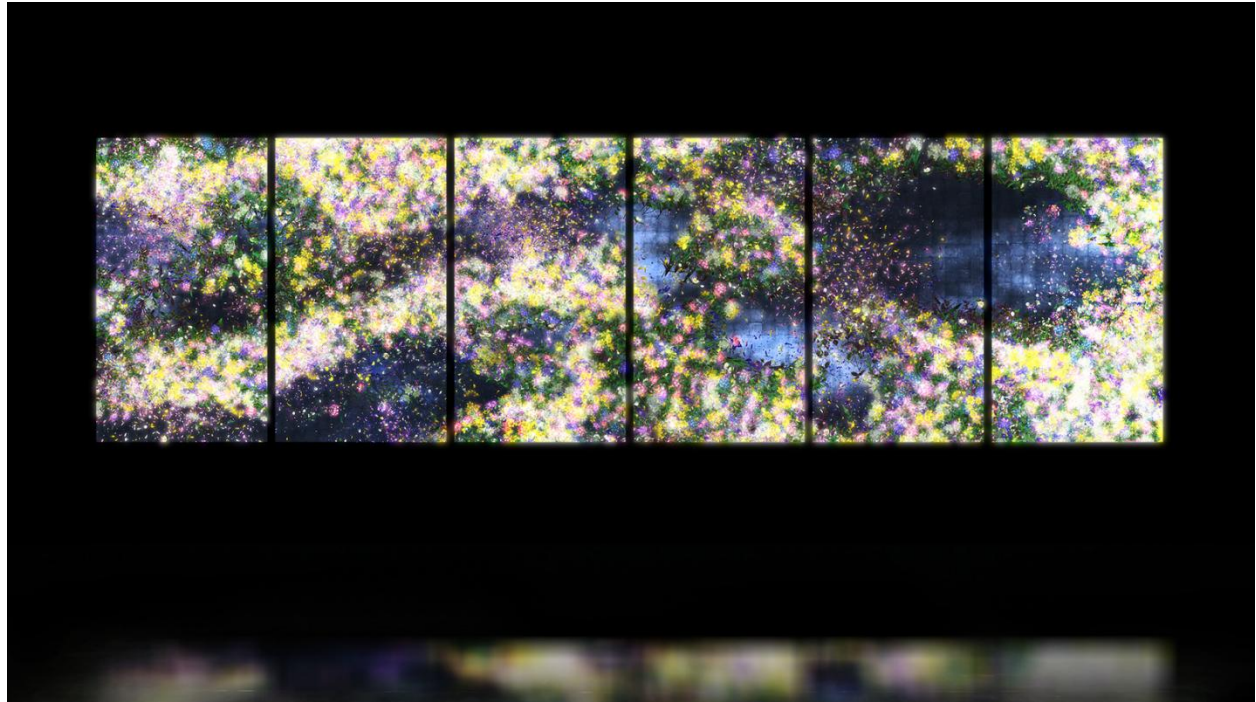
展示詳細 : <http://www.team-lab.net/latest/exhibition/prudentialeyeawards2015.html>

## ■出品作品

花と人 - Dark

Flowers and People - Dark

チームラボ, 2015, インタラクティブデジタルインスタレーション



作品 : <http://www.team-lab.net/all/art/flowerandpeople-dark.html>

作品は、コンピュータプログラムによってリアルタイムで描かれ続けている。あらかじめ記録された映像を再生しているわけではない。

花は、生まれ、成長し、つぼみをつけ、花を咲かせ、やがて、散り、枯れて、死んでいく。つまり、花は、誕生と死滅を、永遠と繰り返し続ける。

花は、鑑賞者のふるまい（激しく移動したり、ゆっくりと立ち止まったり）によって、いっせいに散り、死んでいったり、もしくは、より生まれ、いっせいに咲き渡ったりする。

全体として、以前の状態が複製されることなく、鑑賞者のふるまいの影響を受けながら、永遠と変容し続ける。

今この瞬間の絵は、2度と見るができない。

### 【開催概要】

#### Prudential Eye Awards 2015 Exhibition

会期：2015年1月17日（土）～3月31日（火）

会場：ArtScience Museum（6 Bayfront Avenue, Singapore 0189745）

開館時間：10:00～19:00

料金：\$6～\$28

参加アーティスト：

[DIGITAL / VIDEO]

Chim↑Pom (Japan)、Chitra Ganesh (India)、teamLab (Japan)

[DRAWING]

Ahmet Doğu İpek (Turkey)、Genevieve Chua (Singapore)、Mithu Sen (India)

[INSTALLATION]

Donna Ong (Singapore)、Hannah Bertram (Australia)、Wu Chi-Tsung (Chinese Taipei)

[PAINTING]

Amir Hossein Zanjani (Iran)、Arin Dwihartanto Sunaryo (Indonesia)、Christine Ay Tjoe (Indonesia)

[PHOTOGRAPHY]

Khvay Samnang (Cambodia)、Seung Hee Hong (South Korea)、Sherman Ong (Malaysia)

[SCULPTURE]

Ichwan Noor (Indonesia)、Kohei Nawa (Japan)、Meekyoung Shin (South Korea)

URL:<http://prudentialeyeawards.com/>

#### ■チームラボとは

プログラマー・エンジニア（UI エンジニア、DB エンジニア、ネットワークエンジニア、ハードウェアエンジニア、コンピュータビジョンエンジニア、ソフトウェアアーキテクト）、数学者、建築家、CG アニメーター、Web デザイナー、グラフィックデザイナー、絵師、編集者など、スペシャリストから構成されているウルトラテクノロジスト集団。アート・サイエンス・テクノロジーの境界線を曖昧にしながら活動中。

カイカイキキギャラリー台北（台湾）で『生きる』展開催（2011）。『LAVAL VIRTUAL』（フランス）にて「世界はこんなにもやさしく、うつくしい」が建築・芸術・文化賞を受賞（2012）。国立台湾美術館（台湾）にてチームラボ「We are the Future」展を開催（2012）。「teamLabBody」が Unity Awards 2013 の Best VizSim Project を受賞（2013）。『シンガポールビエンナーレ 2013』にて、「秩序がなくともピースは成り立つ」を展示（2013～2014年）。「チームラボと佐賀 巡る！巡り巡って巡る展」（佐賀）を開催（2014）。東京駅の商業施設「KITTE」にて、新作「時に咲く花」を常設展示（2014～）。『Art Basel - Hong Kong』（香港）にて、「増殖する生命 - Gold」を展示（2014）。Pace Gallery（アメリカ・ニューヨーク）にて『teamLab: Ultra Subjective Space』を開催、デジタルアート作品6作品を展示（2014）。『香川ウォーターフロント・フェスティバル』など香川県内3会場で、ショーとデジタルアート作品を展示する『チームラボと香川 夏のデジタルアート祭り』を開催（2014）。東京都現代美術館（東京）にて人工衛星の実物大模型に高さ19mの滝をプロジェクションマッピングする「憑依する滝、人工衛星の重力」を発表（2014）。Pace Beijing（北京）のグループ展『We Love Video』

『This Summer』に参加（2014）、『国東半島芸術祭』（大分）にて、新作「花と人、コントロールできないけれども、共に生きる - Kunisaki Peninsula」を発表（2014）、NHK 大河ドラマ「花燃ゆ」のタイトルバックを制作（2015）。

『チームラボって、何者？』がマガジンハウスより刊行（2013年12月19日）。

現在、ハウステンボス（長崎）にて新作「呼応する木々」を発表（～10月30日）、『Garden of Unearthly Delights: Works by Ikeda, Tenmyouya & teamLab』（アメリカ／ニューヨーク）で新作含む5作品を展示（～2015年1月11日）、『チームラボ 踊る！アート展と、学ぶ！未来の遊園地』（東京）にて、デジタルアート作品と「チームラボ 学ぶ！未来の遊園地」を同時展示（～2015年3月1日）など。

今後の予定として、IKKAN ART GALLERY（シンガポール）「Moving Light, Roving Sight」展にて、「花と人、コントロールできないけれども、共に生きる - Dark」を発表(2015)、  
「MAISON&OBJET PARIS」にて、「teamLab Future Cafe Space -World Unleashed and then Connecting-」を発表(2015)、など。

チームラボ作品紹介

<http://www.team-lab.net/>

■本件に関するお問い合わせ

チームラボ（広報担当・工藤／江城／森）

[lab-pr@team-lab.com](mailto:lab-pr@team-lab.com)

03-5804-2633